

上津島名所和歌

K768
000



睡洞翁撰

上毛名所和歌

雅會堂梓

K768
000

上毛名所をよめる歌

重たの

あつらひよく五葉草名所の上毛の其名所を
名所色ハ好りあり詠みむる事なり陸奥の
坂や都よりたつぬかふる浦の里人其思を入
江の舟川みかほし船橋やをふくく佳景同
能細葉ゆふやうくさ神もはなれもきく後やと

多胡の入野のまじりて山はあやうい
みきんへ海の根を能はまはれともむ
んまのむくおきく山を狩りまらむ
心も様石山八坂の井堤の女系を
むくこころか山を狩りけはるる
川能牧のつぎは小野をぬるたを城を結ふ

多胡能はるふり谷をまらむ子お山あ
きく事も昔のやまをそふかや
新山の古様建種の根をよまの根
る後せいのまはるるが保を
まらむあやめ月いさや回のあ
の池まはるるまのまをふやの

光の兒を影田山いそ根の枕をぬれの枝乃
 少池の筆も代もたぬ家子影やまもつらん
 お徳の香敷身をもたきさういおめかみ
 かりむのしに思きさういおめかみ

新町



学津

日を接し

雲舟人目の

樹里

くらぶあめ

里の
 新町

いづれの沼
 ちきりな
 ねんねか
 うきうき
 五月雨の
 まん



招岳

住聖
 舟橋
 かけり
 ちきりな
 うきうき
 五月雨の
 まん



雪燕

おきく山

雲の来か誰を

たつひ

味子香

ゆききく山

木能宿

かき能舟

菊の



能く舟

吾素能里

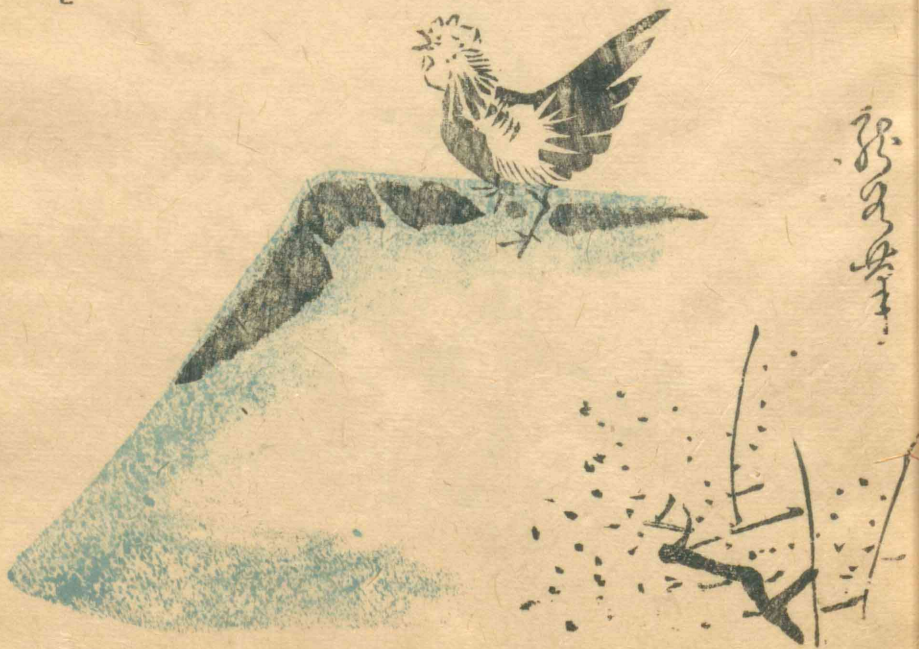
季山を中

明く秋昔々

能く舟

何の万能さ能子

素能舟子之能



利刈牧

上毛やぶのうら

駒のいづれは

いつも生きて

月日むら



信素園

小野

吉原風の

ゆきこ

ちりちり

ふれい

小野



小野

子持山

生立る

子持山

あつた

を

花やさく

一



雲障

修聖田

は

あ

の

お

お



夕暮
 之山風
 吹
 声
 如
 雨
 声
 也

惠
 德



南
 溪

利
 福
 川
 之
 水
 如
 玉
 也
 心
 之
 如
 水
 也
 天
 之
 如
 川

惜
 年



甘谷羊

横野

むらさき

根さし横野

秋の

藤の

い

咲



横名山

棒

はら

山

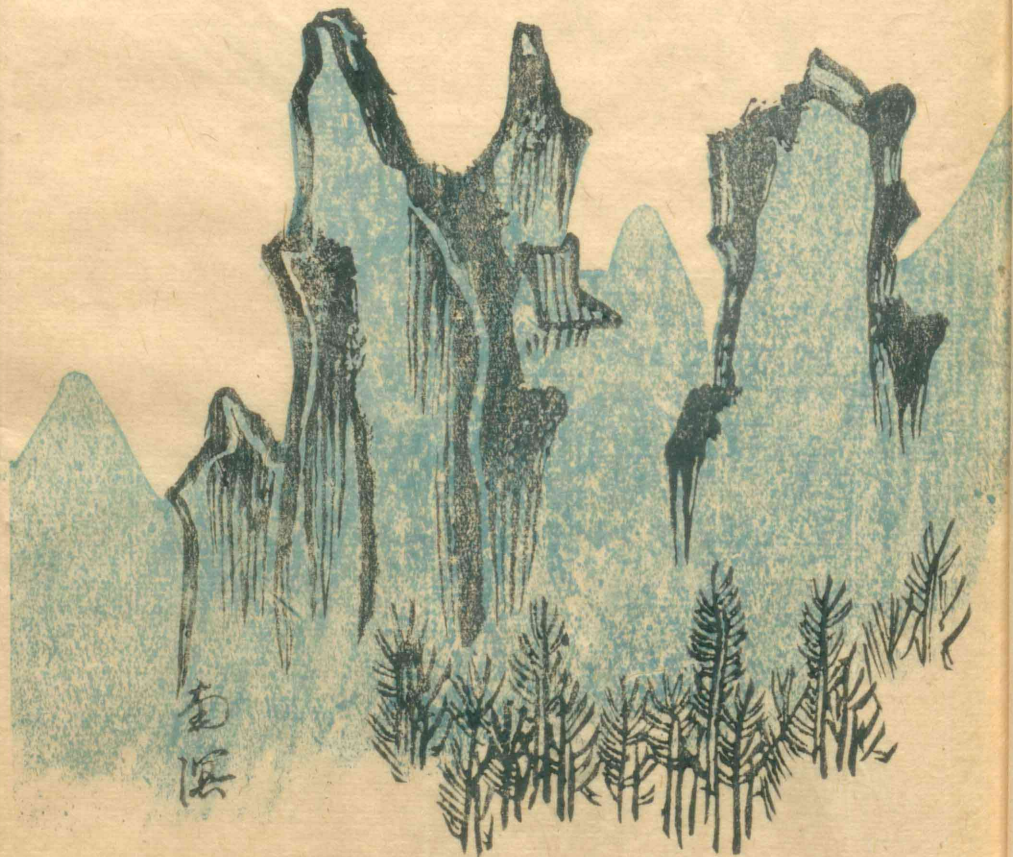
か

け

い

の

あ



南

井 堤

あしはら

あまのむすこ

あまのむすこ

あまのむすこ

あまのむすこ

田中醉画



二二

伊奈島の池

あまのむすこ

あまのむすこ

あまのむすこ

あまのむすこ

あまのむすこ

あまのむすこ



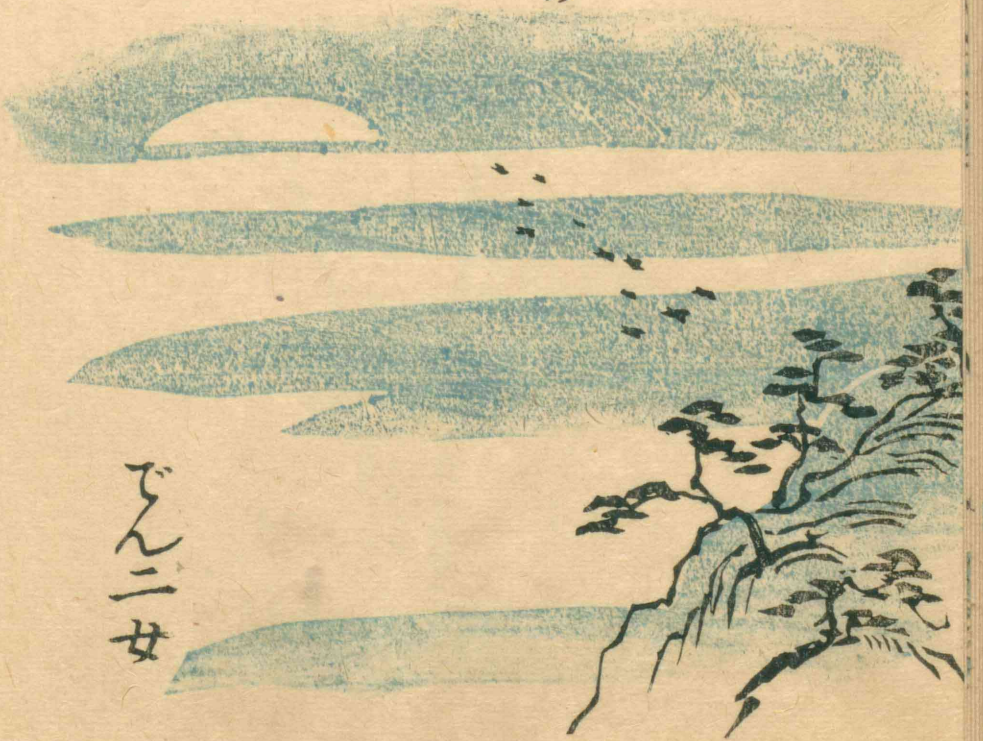
新田山

松風の吹く

長閑なる新田山

まはるる松風

まのあけほの



でん二女

三坂山

まのあけほ

まのあけほの山

まのあけほ

かまのあけほ

まのあけほ



横二里

伊香保

湯登子(湯)

煙(湯)の末の

い(湯)の空

い(湯)の山西

西(湯)の降(湯)

山景



比刀祇川

降(湯)

赤(湯)の降(湯)

い(湯)の降(湯)

水(湯)の降(湯)

水(湯)の降(湯)

山景



名雲山

あつさろ

春も暮り

うつれさ

高根

おれと

いさ

の山



光輝堂

市所系

はるあり

春も暮り

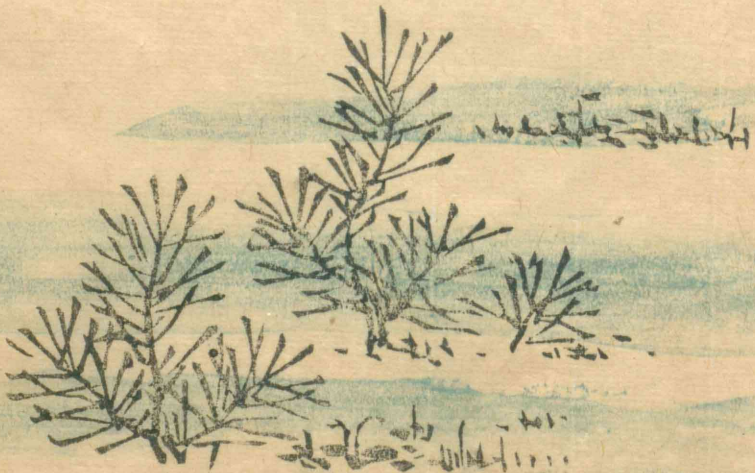
いさ

市所

雪の

前

芽斬



系の池

一室おろま

これお鴨の

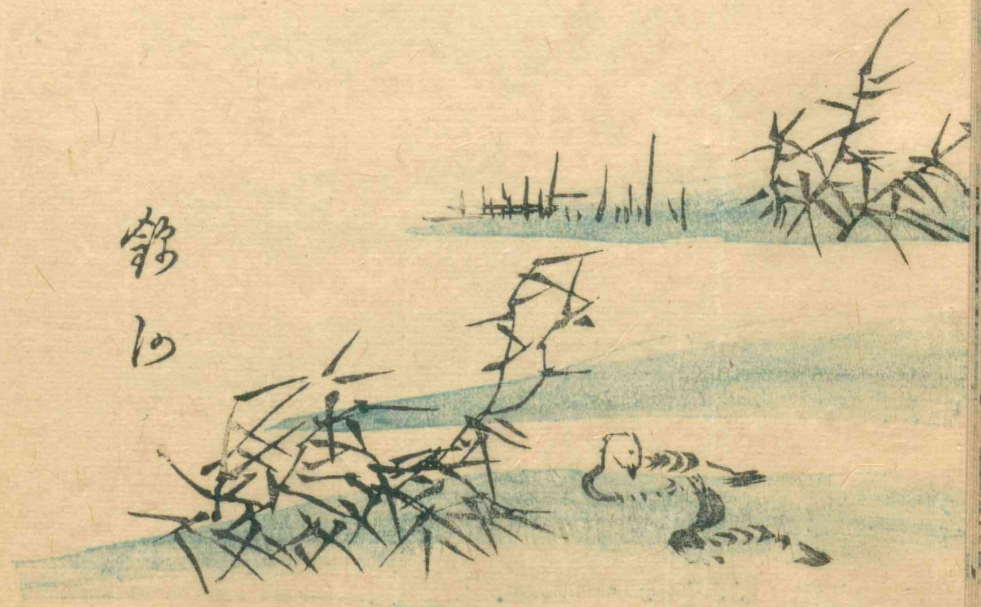
青羽結ま

のちかへくさむな

系のおも

水

鶺鴒河



碓氷山

信濃河や

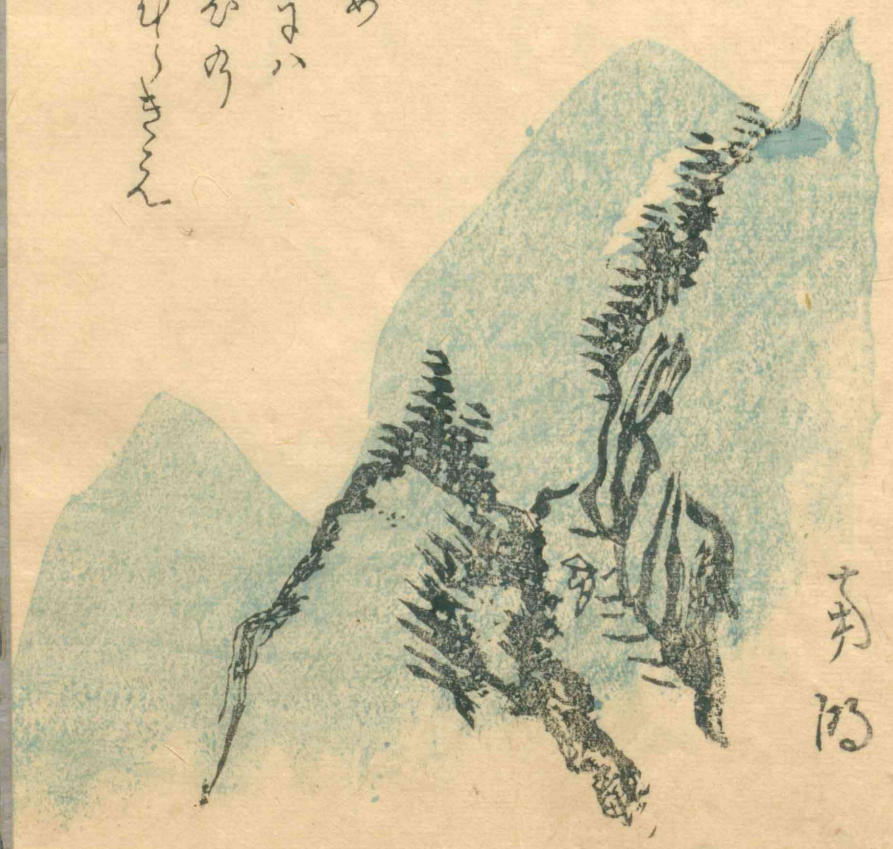
春裁られ候

吾妻の川

あふれもいひわたり

山をめぐりて

大判



荒船宮

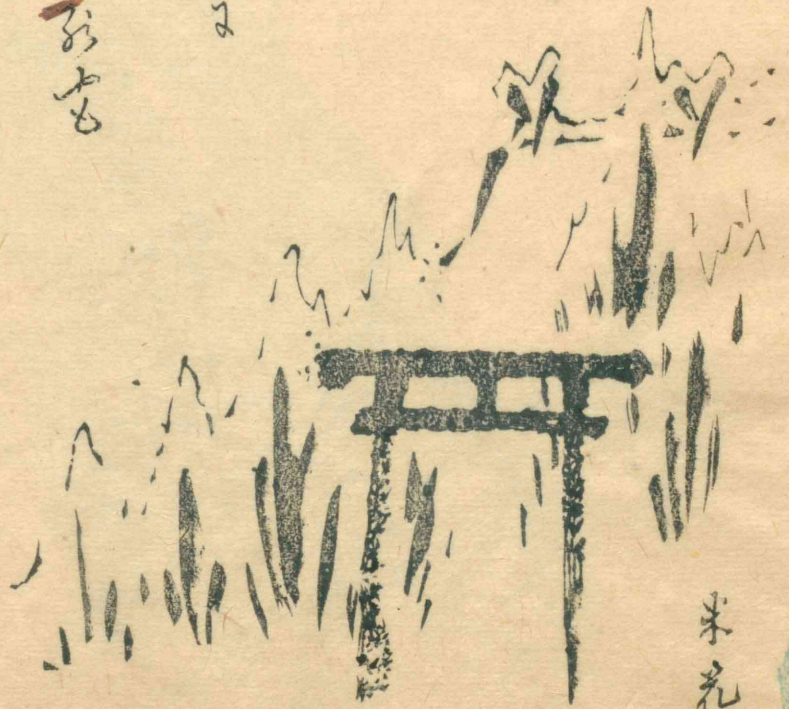
之先繩

五由りけり

降るまじ

少き年を風子

あつたのり古



米花

新田

歩む水々

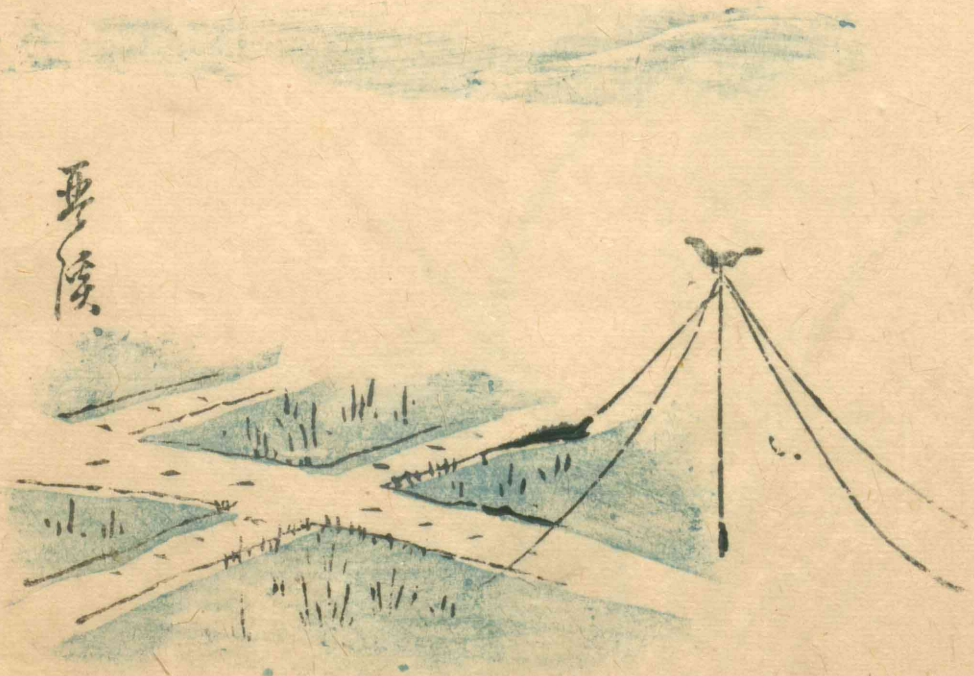
こや田のあし

むらぶち

片やまのり

五月百石

〜路



要候

かほやう沼

の葉あそび

かほまの沼の

あかみ

らもあそび

彩

あそび



松葉

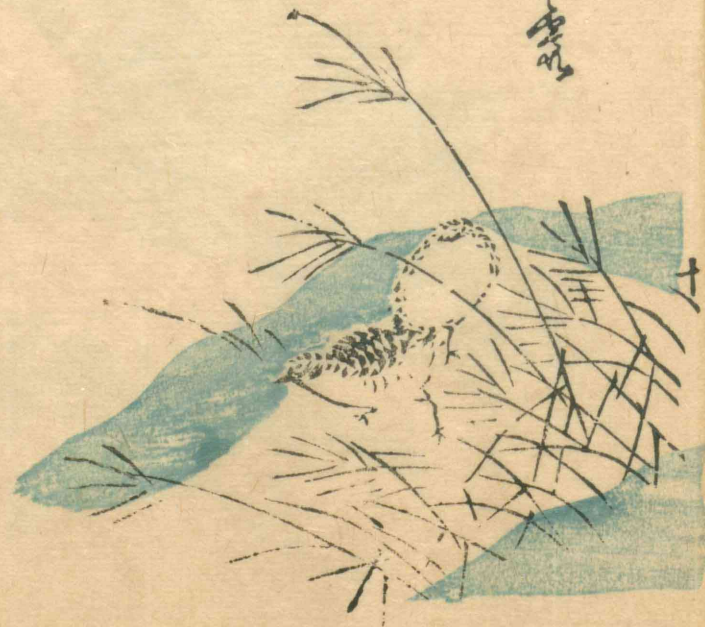
橋

多

州

入

い



群るの里

空を渡る鳥

松の影

吹荒く

夕陽の里

降る雨

空



山王

石垣沼

いづれか

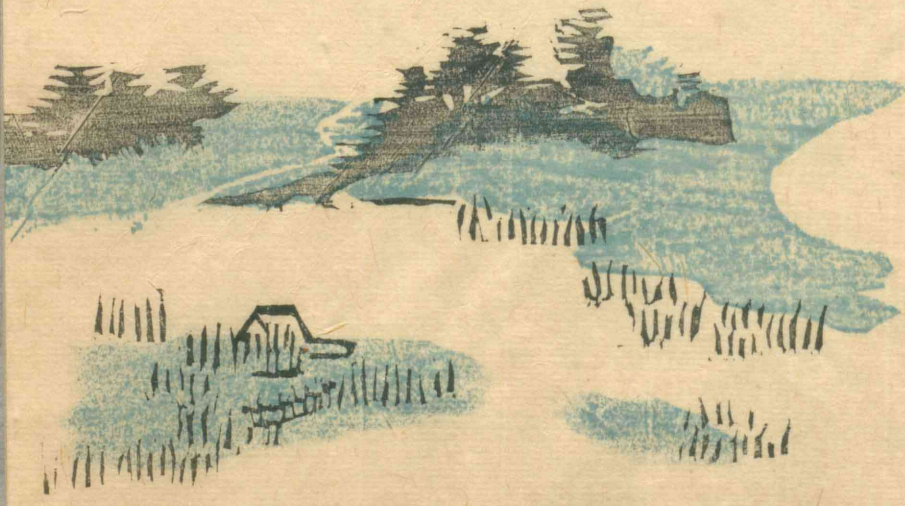
あふちの

雲山

石のき

いそ

り



赤城

出る

山

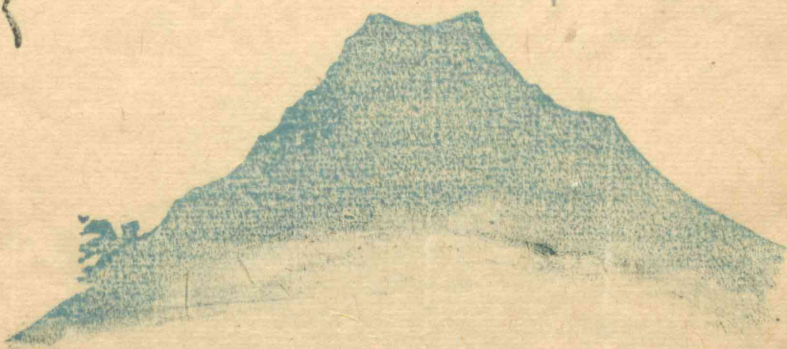
の

ま

ま

ま

ま



雲



江田の池

子

枝の池

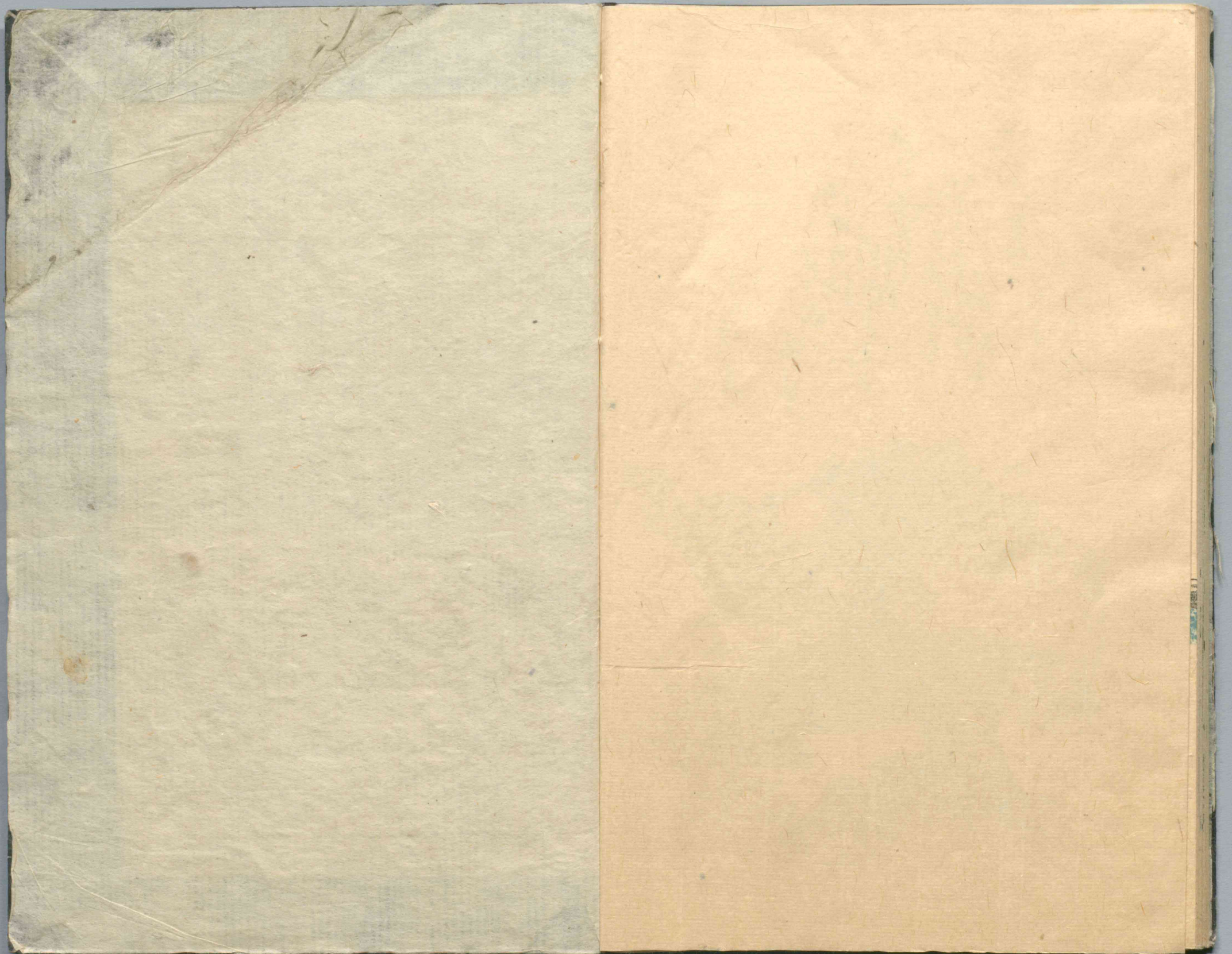
池

池

池

草丹





群馬県立図書館



0296369-2

7919 群馬県立
図書館